

【女性たちの政策提言 別紙】
新総合計画に仙台の女性たちが
声を届けるプロジェクト
報告書
2019年12月



目次

提言作成経過「30年後の仙台をイメージした10年間の取り組みを考える」

I.	キックオフミーティング.....	3
II.	第1回ワーキンググループ	8
III.	中間報告・意見交換会	10
IV.	第2回ワーキンググループ.....	11
V.	男女共同参画推進せんだいフォーラム2019「女性たちの政策提言」	12
VI.	第3回ワーキンググループ.....	13

ワーキンググループ

わたしたちのコミットメント	14
---------------------	----

ワーキンググループ名簿.....	15
------------------	----

資料.....	16
---------	----

提言作成経過

30年後の仙台を
イメージした
10年間の取り組み
を考える

I. キックオフミーティング

2019年9月14日（土）13:30～16:30
エル・パーク仙台 スタジオホール



はじめに、プロジェクトの目的（下記参照）や今後の進め方について確認。仙台市の担当者から市の新総合計画の概要に関するレクチャーを受けた後、「仙台の女性たちの現状・課題」「目指したいまちの姿」について、意見を出し合った。

◆プロジェクトの目的

仙台市が新総合計画を策定する機会を捉え、女性たちが社会的な課題について意見を出し合い、取りまとめるプロセスを通じ、「ビジョンを作る力・伝える力」や「チームで取り組む力」を磨く。最終的には「提言」として女性の視点を仙台市の政策に反映させることを目指す。

◆参加人数 37人

- 【対象】・企業の未来プロジェクト「仙台女性リーダー・トレーニング・プログラム」受講者
- ・地域版女性リーダー育成プログラム「決める・動く」受講者
- ・2019年度ジェンダー論講座受講者
- ・2019年度仙台市男女共同参画推進センター ロッカー・ワークステーション利用団体
- ・せんだい防災プロジェクトチーム

◆プログラム

- あいさつ／（公財）せんだい男女共同参画財団 専務理事 岩渕 千代子
- 仙台市新総合計画について／まちづくり政策局政策企画課 主幹 千代谷 馨一氏
- ワークショップ／地域社会デザイン・ラボ 代表 遠藤 智栄氏…★P4参照
 - ・現行計画の振り返り
 - ・〈情報提供〉男女共同参画せんだいプランについて／市民局男女共同参画課 主幹 水野 直子氏
 - ・グループでの話し合い全体の「現状・課題」「目指したい姿」
7つの重点的な取り組みの視点ごとの「現状・課題」「目指したい姿」「取り組みアイデア」
- 今後の案内

★ワークショップ

【現行計画の振り返り】

各グループで自己紹介を行った後、以下の4つの問いについて話し合った（主な意見を抜粋）。

①現在の総合計画を知っていましたか？

市政だよりを見て知っていた／存在は何となく知っていたが、内容は知らなかった／
一部の偉い人や有識者だけで作っているイメージがあった／全く知らなかった

②総合計画は誰のための計画でしょうか？

市民／未来の市民／子どもたち／仙台を訪れる人／仙台市を取り巻く東北、全国、世界

③いい計画とはどんな計画でしょうか？

市民一人ひとりが「自分ごと」になるもの／各世代のことが盛り込まれている／より多くの
人が共感できる計画／実現可能な計画／希望が持てる／ワクワクする！／わかりやすい／
何がどこまで実現したのか、策定後の成果や変化が市民に見える計画

④新しい計画は、どのように活用されたいと思いますか？

折りに触れ、立ち返る存在であってほしい／身近な計画として活用できる／若い世代に浸透
させる／作って終わりではない／もっと市民の力を活かし、真の市民協働ができればいい

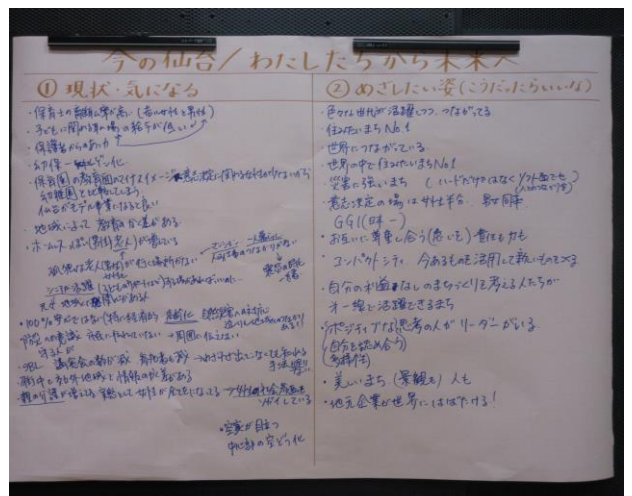
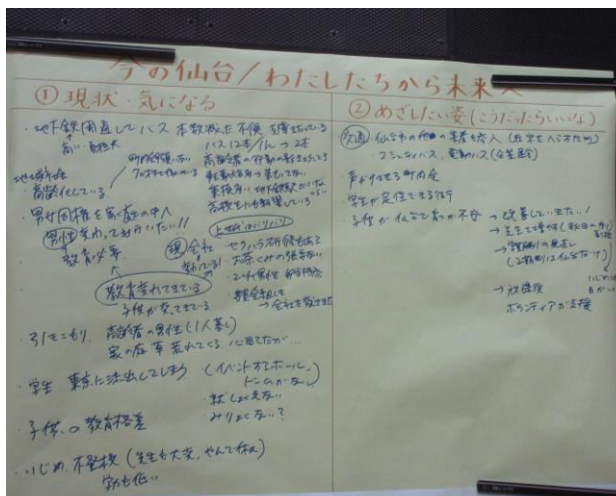
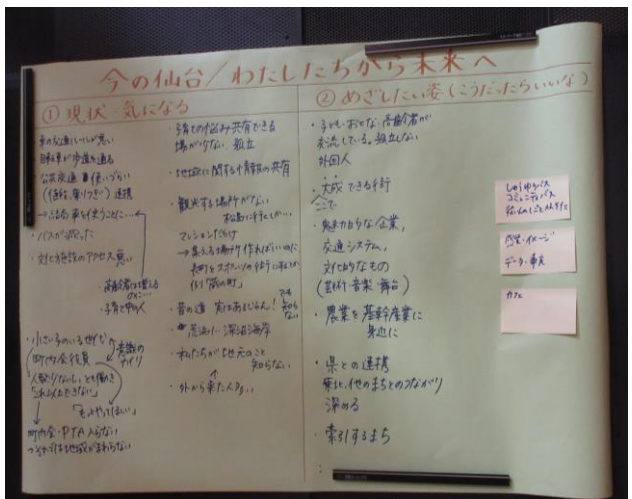
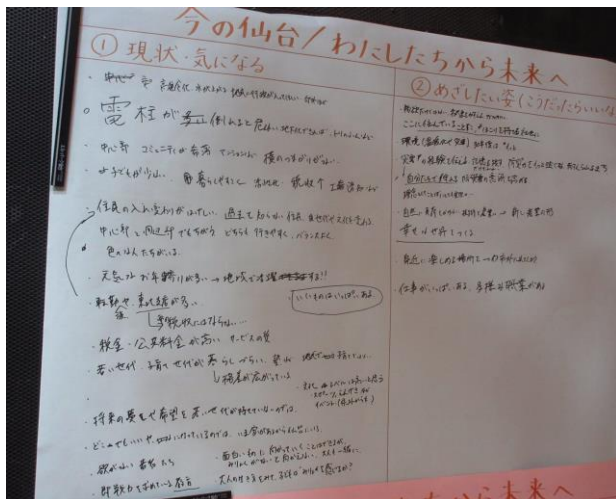
【グループごとの話し合い／前半】

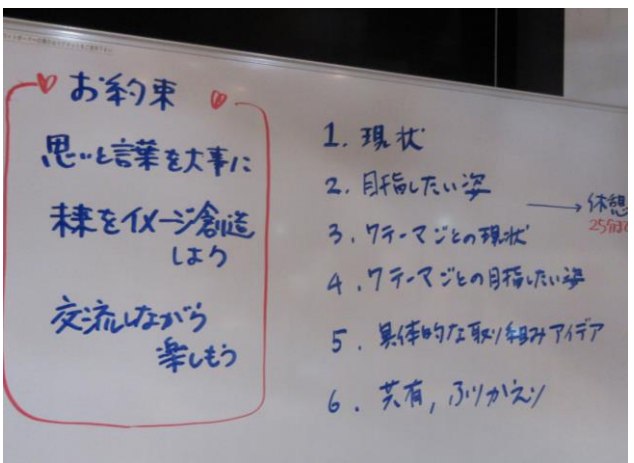
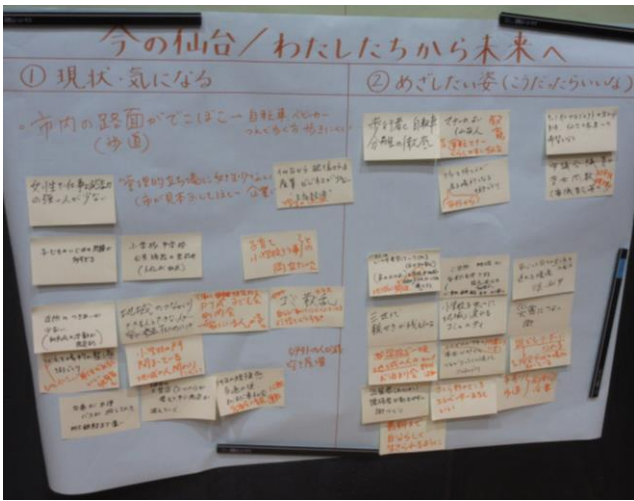
7つのグループごとに、以下の2つの問いについて話し合った（意見は写真を参照）。

私たちが仙台に暮らしていて

①現状をどう感じていますか？気になることや問題は何だと思いますか？

②私たちや子どもたちの未来を考えた時、目指したい未来（こうだったらいいな）はどんな姿でしょうか？





【グループごとの話し合い／後半】

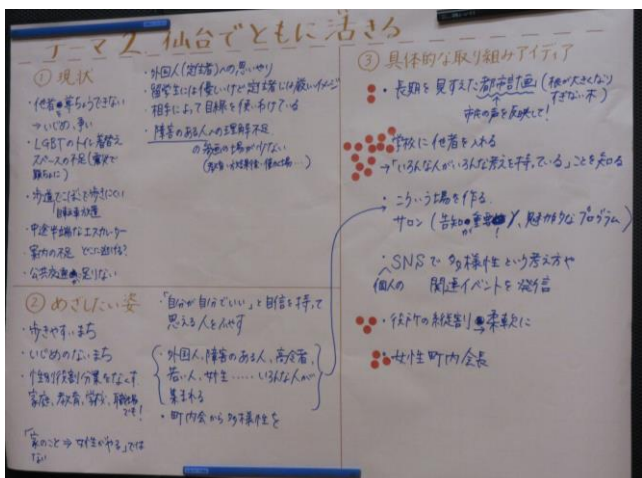
7つの重点的な取り組みの視点の中から自分が話したいテーマのテーブルに移動し、3つの問いについて話し合った（意見は写真を参照）。

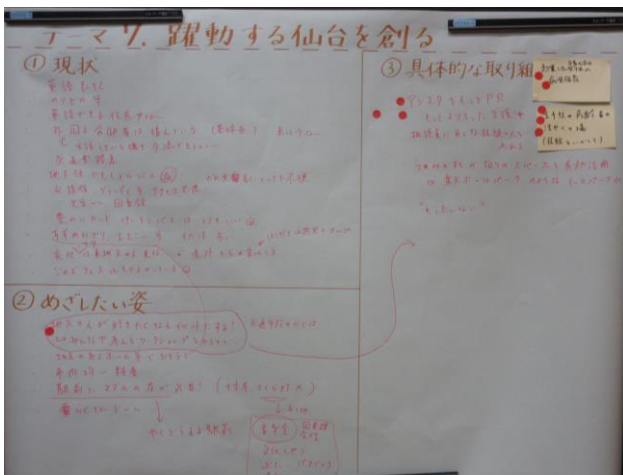
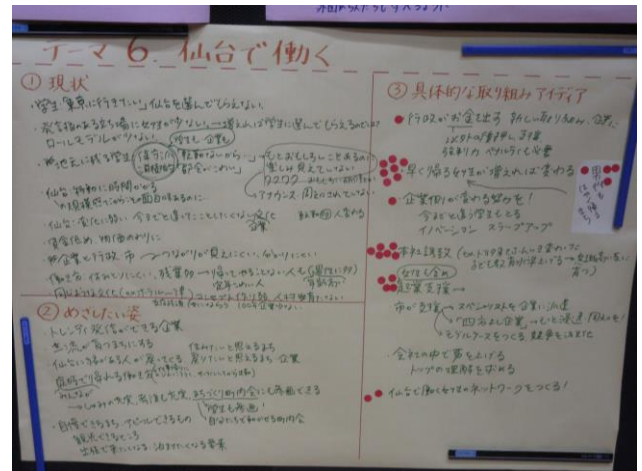
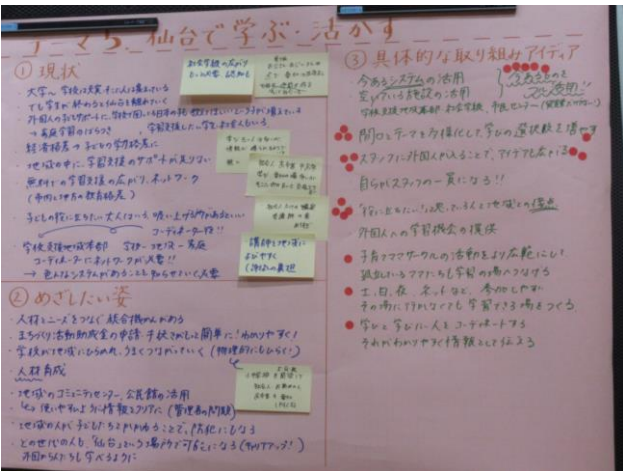
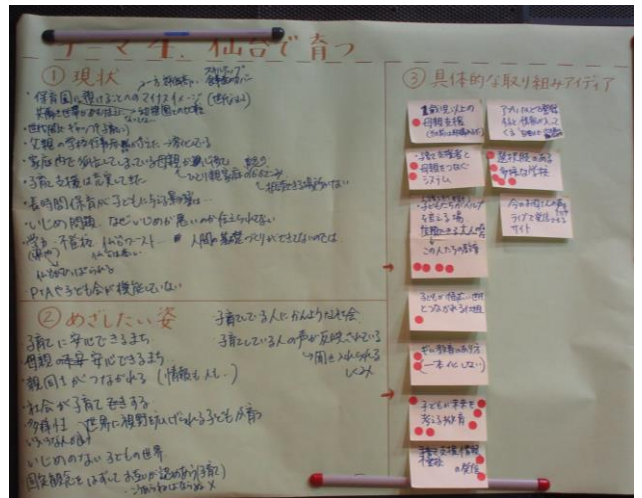
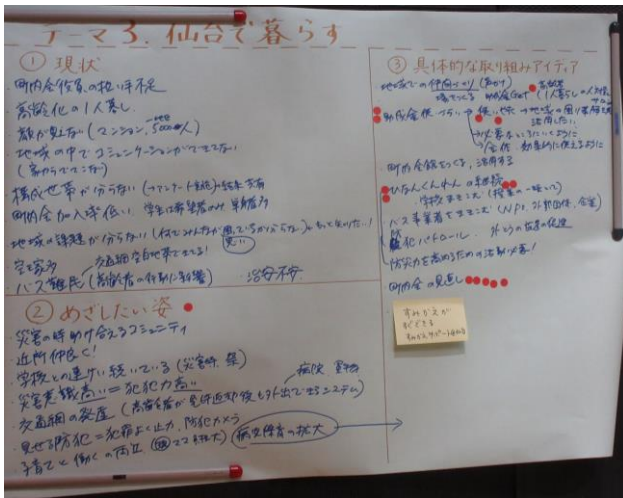
テーマ（重点的な取り組みの視点）

- 1 仙台を磨き伝える 2 仙台でともに生きる 3 仙台で暮らす 4 仙台で育つ
5 仙台で学ぶ・活かす 6 仙台で働く 7 躍動する仙台を創る

問い（それぞれのテーマについて）

- ①現状や気になること／問題は何ですか？
- ②私たちや子どもたちの未来を考えた時、目指したい未来（こうだったらいいな）は？
- ③目指したい姿になるための取り組みアイデアを考えよう！





▲共感するアイデアに「いいね」シールを貼る参加者

【キックオフミーティングの感想】

- ・できることはたくさんありそう！
- ・自分とは異なる視点からの様々な意見に出会ったことで、新たな考え方と組み合わせることの楽しさを感じました。
- ・前向きにいろいろなアイデアが出て、刺激になりました。
- ・仙台大好きです。
- ・自分の住むまちのことに意見を反映できるこの取り組み自体が素晴らしいと思いました。
- ・私たちが未来を語るとき、笑顔になっていました。それが実現すれば、街中の人々が笑顔になるのでは！と嬉しくなりました。
- ・あらためて自分の活動してきたことを振り返り、さらに一歩踏み出すきっかけとなった。
- ・様々な地域、分野で活発に活動している人々と出会えたことに感動！それぞれの分野のネットワークがつながれば、最強だと思った。
- ・仙台の未来に希望が持てた！！
- ・女性が感じたり、考えたり、活動したりしていることは、なんて幅広く、愛に満ちているのだろうか！
- ・みんなが日々感じていることを声に出して、動いていこう！という意志を持てば、必ずいい未来がある！！
- ・仙台に住む理由を、自分でつくる努力や、自ら探し続けていくことが、魅力あるまちづくりや会社づくりになるのでは。全てつながっていると感じました。
- ・自分が思っていることは、みんな思っている（こともある）。声に出す、共有することが未来を変える第一歩。



II. 第1回ワーキンググループ「提言素案の作成」

2019年10月15日（火） 19:00～21:00
エル・ソーラ仙台 大研修室



初回のキックオフミーティングで出し合った意見を踏まえ、全体として「目指したい姿」は何か、大事にしたい視点を確認しながら、わかりやすく短文化する作業を行った。続いて、7つのテーマについても「目指したい姿」「現状・課題」「具体的な取り組みアイデア」ごとに短文化した。

◆参加人数 16人

【対象】9/14のキックオフミーティングの参加者から募ったワーキンググループメンバー

◆ワークショップ／地域社会デザイン・ラボ 代表 遠藤 智栄氏

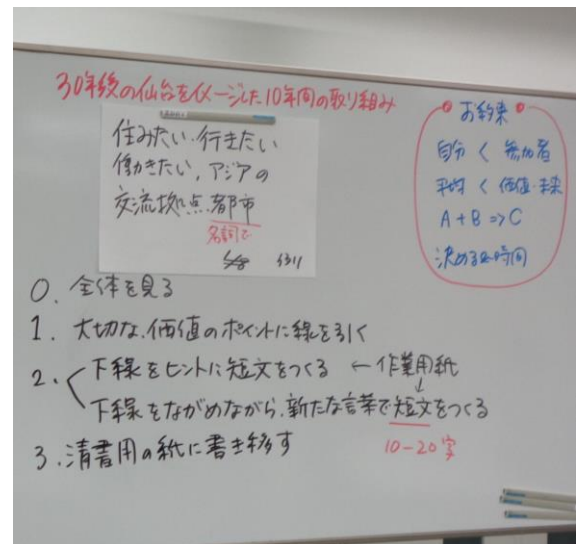
1. はじめに

- ・ グループ内自己紹介
- ・ 今日の進め方の確認
- ・ 前回の振り返り

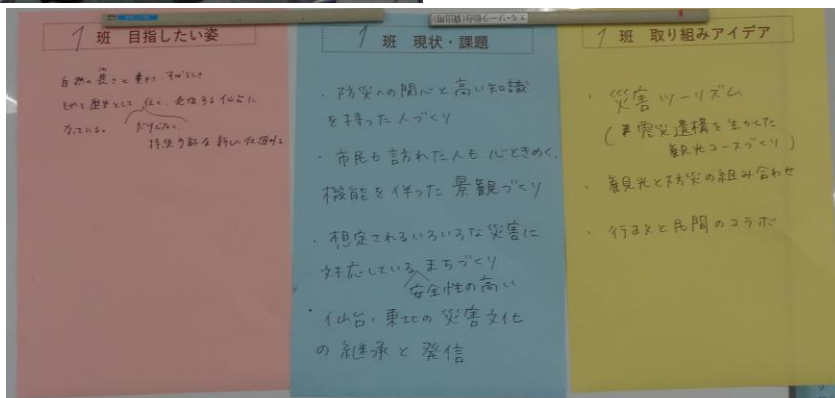
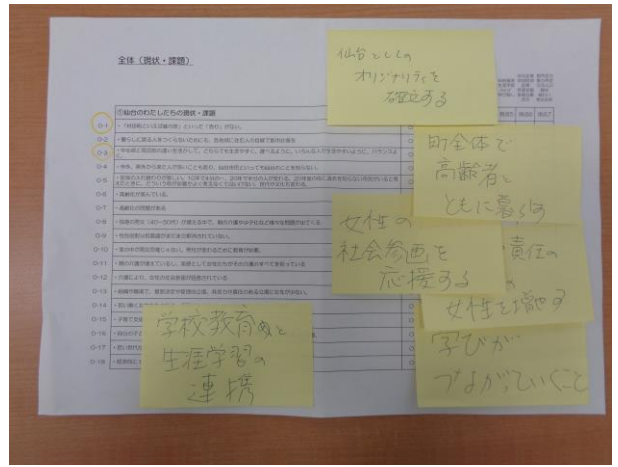
2. 提言素案の作成

- ・ 全体について言葉を考えよう
「目指したい姿」の短文化
- ・ テーマごとに考えよう
「目指したい姿」「現状・課題」
「具体的な取り組みアイデア」の短文化

3. 今日の振り返り、次回の案内



▼ 初回の意見を全抽出したシートから、大事な視点・価値を考え、文章を練り上げる参加者



III. 中間報告・意見交換会

2019年11月2日（土）13:30～15:30
エル・ソーラ仙台 大研修室



ワーキンググループメンバーがまとめた文章について、さらに伝わる表現にするために再検討し、言葉を磨く作業を行った。

◆参加人数 14人

【対象】ワーキンググループメンバー、9/14キックオフミーティング参加者

◆ワークショップ／地域社会デザイン・ラボ 代表 遠藤 智栄氏

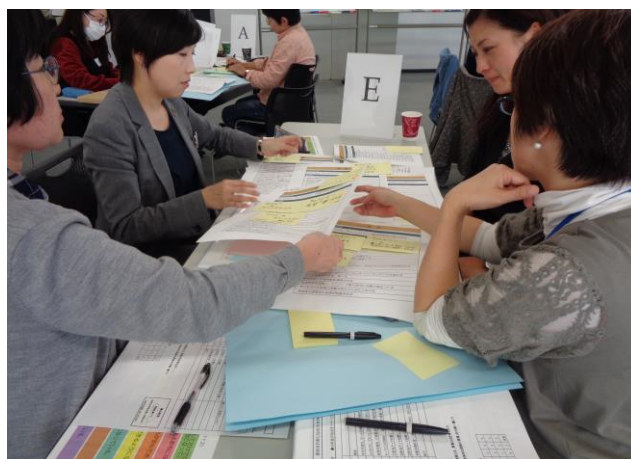
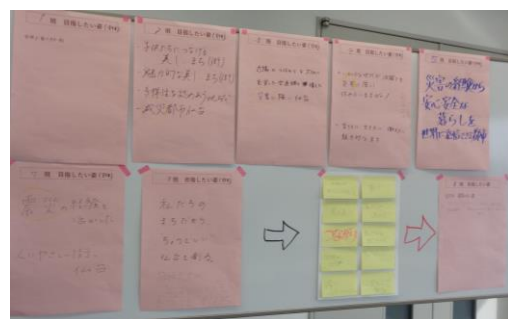
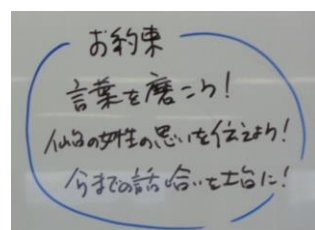
1. はじめに

- ・今日の流れ、ゴールの確認
- ・グループ内自己紹介
- ・前回までの振り返り

2. 提言素案の検討

- ・全体の検討（素案全体、全体の目指す姿）
- ・テーマごとの検討

3. 今後の進め方



IV. 第2回ワーキンググループ「提言素案の確認」

2019年11月19日（火） 19:00～21:00
エル・ソーラ仙台 大研修室



これまで話し合いを積み重ねて練り上げた提言素案の表現をあらためて確認・検討し、まちづくりや新総合計画への自身のコミットメント（P14参照）について話し合った。

◆参加人数 11人

【対象】ワーキンググループメンバー

◆ワークショップ／地域社会デザイン・ラボ 代表 遠藤 智栄氏

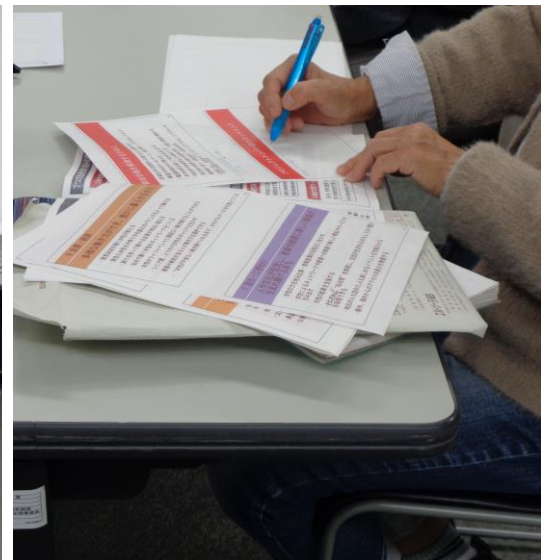
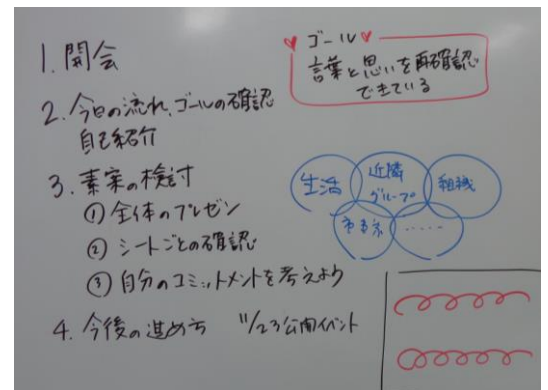
1. はじめに

- ・今日の流れ、ゴールの確認
- ・グループ内自己紹介

2. 提言素案の検討

- ・全体の構成の確認
- ・シートごとの検討
- ・自分のコミットメントを考えよう

3. 今後の進め方



V. 男女共同参画推進せんだいフォーラム2019「女性たちの政策提言」

2019年11月23日（土・祝）14:00～15:30
エル・パーク仙台 市民活動スペース



一般公開イベントとして、「新総合計画に仙台の女性たちが声を届けるプロジェクト」の成果やプロセスを、関わった女性たちの思いとともに報告。フロアから感想、期待、アドバイスなどが寄せられた。

◆参加人数 23人

【対象】ワーキンググループメンバー、9/14キックオフミーティング参加者
関心のある一般市民

◆プログラム

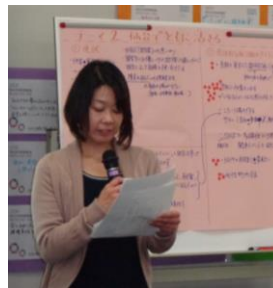
1. 開会
2. 提言発表
3. 提言の検討経過
4. 感想・コメント

- ・プロジェクトメンバーから
- ・ゲストから

地域社会デザイン・ラボ 代表 遠藤 智栄氏

- ・参加者から

5. 今後の進め方
6. 閉会



◆参加者の感想（アンケートより）

- ・皆さんのそれぞれの思い、考え、理想を聴き、いろいろなアイデアが浮かびました。
- ・勇気をもらえました。
- ・審議会、自治会、議会、民間企業の管理職・役員etc. …女性50%の社会でありたい。
- ・この政策提言をどう行政に届け、生かされるかという部分がとても重要なので、見守っていききたい。

VI. 第3回ワーキンググループ「提言最終版に向けて」

2019年12月17日（火）19:00～21:00
エル・ソーラ仙台 サポートルーム



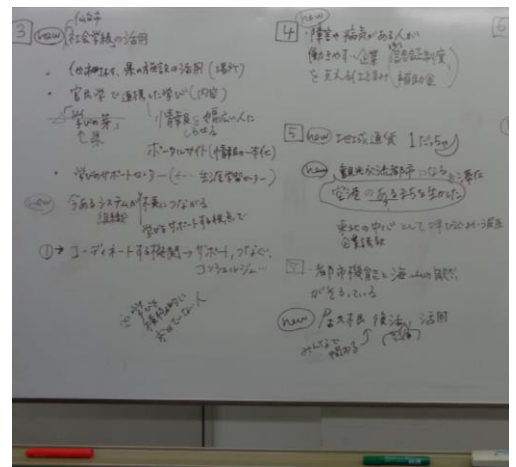
政策提言に盛り込む「具体的な取り組みアイデア」について検討・追加し、提言完成に向けた最終調整を行った。

◆参加人数 12人

【対象】ワーキンググループメンバー

◆プログラム

1. はじめに
 - ・今日の進め方の確認
 - ・11/23の報告
2. 取り組みアイデアの検討・追加
3. 報告書の確認と11/19欠席者のコミットメント
4. 仙台市への提出について



わたしたちのコミットメント

- ◆女性が社会を変えていくとの信念を様々な機会に発信していく。
自分が参加できることに進んで加わっていく。
- ◆市民に身近な総合計画になるように、つなげて広げていきます。
- ◆「ジェンダー論講座」卒業生の仲間たちと一緒に関わっていききたい。
- ◆若い人たちが活動していくのを応援したい。
- ◆日々の生活の中で新総合計画がどのように進んでいるのか、情報収集に努力し、次世代に輝かしい仙台になることに希望を持ちたい。
- ◆議員として、総合計画の実行に関わりたい。
- ◆学びを必要とする様々な人に課題と機会を提供する。
- ◆仙台で働く女性として女性が働き続けること、そしてその形に関心を持ち続けていきたい。
- ◆活力・にぎわいを創出するために、人や文化が交流できるまちづくりに地元企業として取り組んでいく。
- ◆町内会との関わりを大事にしたいと思うので、町内会長・役員たちとの会議に出席し、地区の課題解決に取り組んでいきたい。住みやすく、コミュニケーションが気軽にとれる地区にしたい。
- ◆総合計画が暮らしやすい生活の実現に役立つことを望む。目に見えた形で、交通、教育、地域社会の活性化、子どもたちの安心・安全など。今後も市政を見つめていく。
- ◆仙台で暮らすこと、生きることに関心を持つ。
- ◆必要としている人とその人たちをサポートする役目の一端を担えるよう、活動を続けます。

名簿

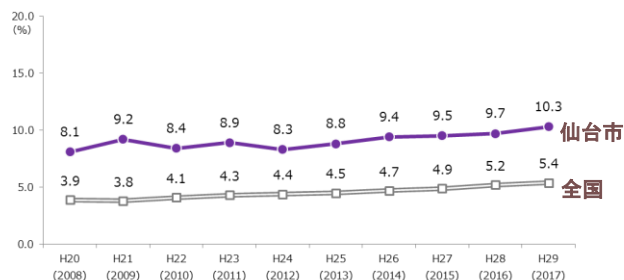
1	門脇 佐知	企業の未来プロジェクト 「仙台女性リーダー・トレーニング・プログラム2015」修了者
2	菅野 澄枝	2019年度ジェンダー論講座受講者
3	菊地 宏美	2019年度ジェンダー論講座受講者
4	菊地 麻里子	地域版女性リーダー育成プログラム「決める・動く2019」修了者
5	河野 美咲	企業の未来プロジェクト 「仙台女性リーダー・トレーニング・プログラム2018」修了者
6	後藤 咲子	地域版女性リーダー育成プログラム「決める・動く2017」修了者
7	齊藤 久美子	地域版女性リーダー育成プログラム「決める・動く2019」修了者
8	佐藤 亜矢子	地域版女性リーダー育成プログラム「決める・動く2016」修了者
9	澤田 宏美	地域版女性リーダー育成プログラム「決める・動く2019」修了者
10	鈴木 陽子	企業の未来プロジェクト 「仙台女性リーダー・トレーニング・プログラム2016」修了者
11	高橋 道子	地域版女性リーダー育成プログラム「決める・動く2016」修了者
12	田所 希衣子	2019年度仙台市男女共同参画推進センター ロッカー・ワークステーション利用団体
13	丹治 美奈	企業の未来プロジェクト 「仙台女性リーダー・トレーニング・プログラム2018」修了者
14	中川 禮	せんだい防災プロジェクトチーム
15	長崎 邦子	2019年度仙台市男女共同参画推進センター ロッカー・ワークステーション利用団体
16	中野 わか子	2019年度ジェンダー論講座受講者
17	羽柴 奈々	企業の未来プロジェクト 「仙台女性リーダー・トレーニング・プログラム2019」修了者
18	堀江 美恵子	地域版女性リーダー育成プログラム「決める・動く2018」修了者
19	曲山 敦子	2019年度ジェンダー論講座受講者
20	水出 佳奈	企業の未来プロジェクト 「仙台女性リーダー・トレーニング・プログラム2019」修了者
21	水野 麻美	2019年度ジェンダー論講座受講者
22	谷津 尚美	地域版女性リーダー育成プログラム「決める・動く2016」修了者
23	渡辺 せつ	地域版女性リーダー育成プログラム「決める・動く2018」修了者

※五十音順

【事務局】（公財）せんだい男女共同参画財団

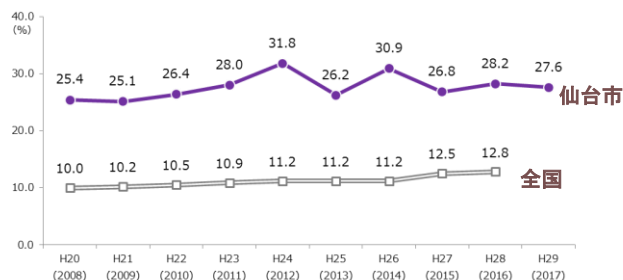
女性の参画データ

町内会長に占める女性の割合 10.3%



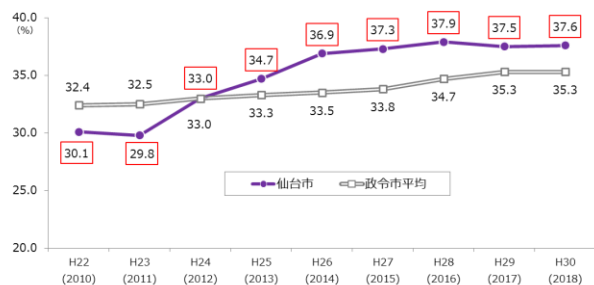
出典：仙台市：市民局資料、全国：「女性の政策・方針決定過程への参画状況の推移（総括表）」

P T A 会長に占める女性の割合 27.6%



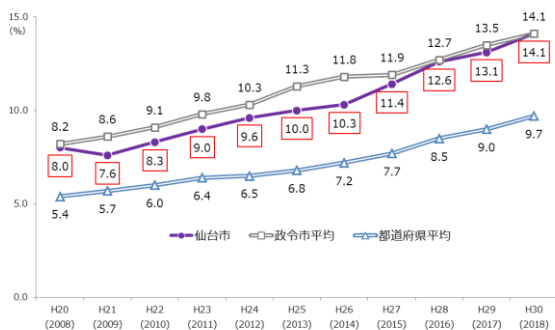
出典：仙台市：市民局資料、全国：「女性の政策・方針決定過程への参画状況の推移（総括表）」

審議会等委員の女性の割合 37.6%



出典：仙台市：市民局資料、政令市平均：内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

仙台市役所の女性管理職の割合 14.1%



出典：仙台市：総務局資料、政令市・都道府県：内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

仙台市議会議員に占める女性の割合 23.6% (令和元年12月1日現在、仙台市議会)

宮城県議会議員に占める女性の割合 13.6% (令和元年12月1日現在、宮城県議会)

民間企業の課長級に占める女性の割合（全国） 11.2%

上場企業の役員に占める女性の割合（全国） 4.1%

(出典：令和元年版男女共同参画白書)